

NIIGATA MITEARUKI

にいがた みてある記

シリーズ

86

国際課 今井 陽子
YOUKO IMAI

巻機山(南魚沼市)



雪の残るゆるやかな斜面



山頂近くの池塘



早春の滝

巻機山(まきはたやま)は標高1967メートル、新潟県南魚沼市と群馬県利根郡の境に位置しています。古来機織りの神として信仰されたことからこの名がついたといわれます。日本百名山にも選ばれていて、周辺の越後三山や谷川連峰が荒々しく男性的と評されるのに対し、ゆるやかな斜面を持つ女性的な山です。

登山には、南魚沼市の清水から山に入り、尾根をつたって歩く井戸尾根コースと呼ばれるルートが一般的です。緩やかな樹林の道を上っていくと、ブナの緑が登山者の目を楽しませてくれます。途中、急な傾斜やきつい道もありますが、展望が開けた所では眼下にヌク

ビ沢、割引沢といった沢や滝、岩壁が見えるほか、なだらかな山の稜線が望め、景色が変化に富んでいるので気持ちよく歩けます。

また、巻機山ではさまざまな高山植物を見ることができます。道沿いにも小さな花がたくさん咲いていますし、山の中腹ではハクサンシャクナゲ、山頂付近に広がる草原では白いワタスゲ、黄色のニッコウキスゲ、紫のハクサンコザクラと、色とりどりの花々が咲く夏には、一面の花畑に疲れを忘れます。この辺りには高層湿原が広がっていて、点在する池塘の水面が青い空を映す様子も素晴らしいものです。山頂部はいかにもゆったりとした感じなので穏やかな気持ちになります。

頂上からは越後三山をはじめ周囲の山々をぐりと一望することができます。頂上までは4〜5時間かかりますが、ここからの眺めは格別です。私は見たことがありませんが、天候に恵まれれば富士山が見えることもあるそうです。

巻機山は新緑が鮮やかな春から山全体が紅葉する秋まで四季折々に美しい姿を見せてくれます。冬、雪に白く覆われた姿も綺麗です。同じ季節でも時期によって表情を変えるので、何度も訪れたくなる魅力的な山だと思います。登山口の清水周辺で味わう、季節の山菜やきのこ、そば、川魚を使ったおいしい料理も大きな楽しみです。

編集後記

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。VOSは年6回発行しています。今号では、新入生の皆さんに向けて学長をはじめとする各課程主任や多くの在学生の方々からメッセージを綴っていただきました。これから本学で送る大学生活の参考になればと願っております。来号からは、本学での教育、研究、社会活動の状況などをお伝えしていきたいと考えております。

VOSの由来 本学のモットーである、Vitality, Originality, Servicesの頭文字をとって、本学初代学長の故川上正光氏により名付けられました。



長岡技術科学大学

VOS NO.151 [平成21年4月号]

編集発行 長岡技術科学大学広報委員会[総務部 総務課]

◎本誌に対するご意見等は下記までお寄せ下さい。

〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町1603-1

Tel.0258-47-9209 Fax.0258-47-9000

E-mail : skoho@jcom.nagaokaut.ac.jp URL : http://www.nagaokaut.ac.jp/

VOS

2009
April

NO.151

Nagaoka University of Technology

VOS

VITALITY
ORIGINALITY
AND
SERVICES

長岡技術科学大学 広報



NO.151
2009.April

特集

新入生歓迎!!

CONTENTS

02_ 学長告辞

04_ 副学長・各課程主任からのメッセージ

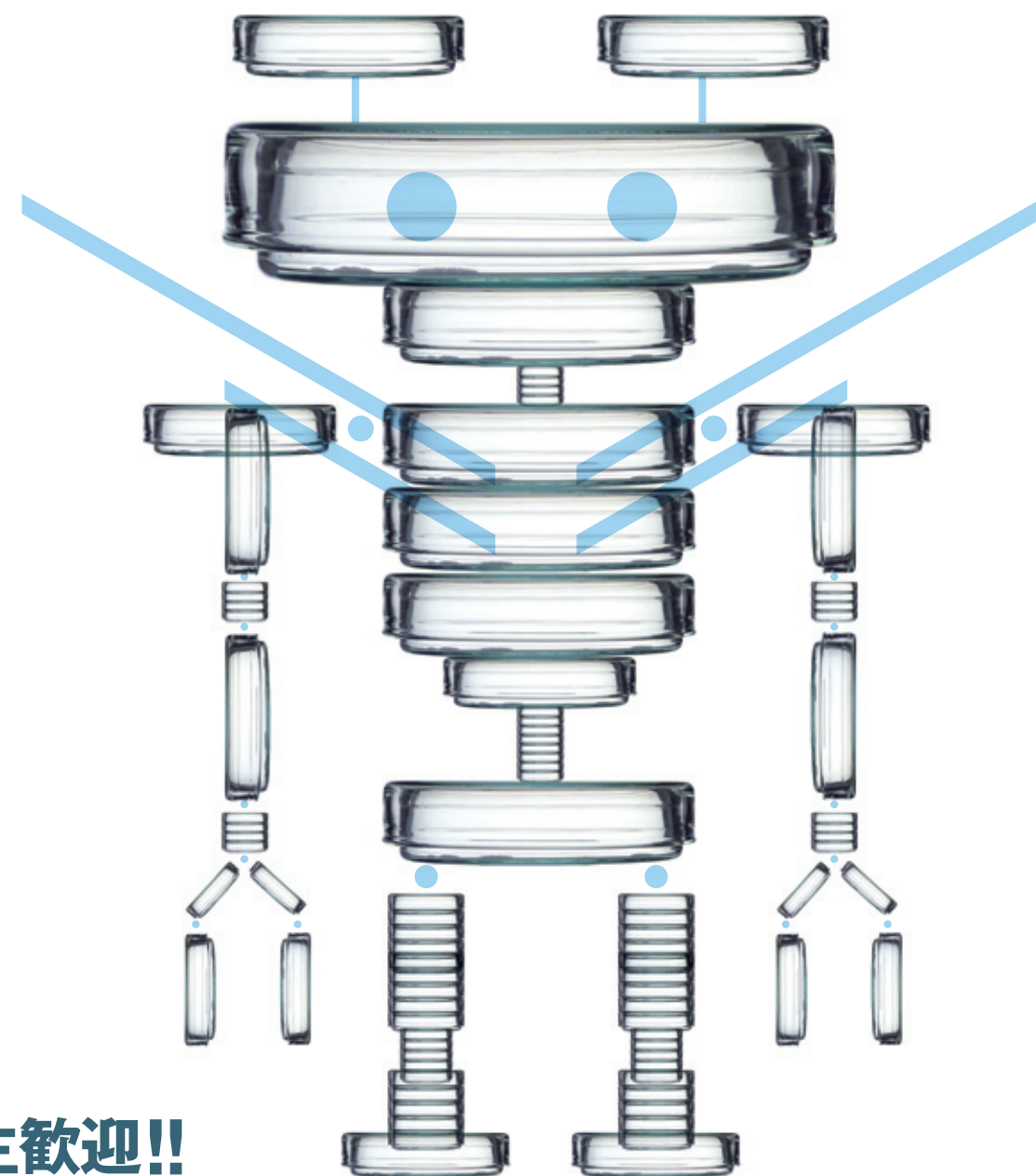
08_ キャンパスダイアリー／キャンパスマップ

10_ 先輩より新入生へのメッセージ

14_ 体育・保健センターより

15_ ギダイみてある記

16_ にいがたみてある記／編集後記



学長告辞 MESSAGE

FROM THE PRESIDENT

高遠なる所に目標を



長岡技術科学大学長
小島 陽

YO KOJIMA



MESSAGE FROM THE PRESIDENT

新入生の諸君，入学おめでとう。教職員を代表して，歓迎のお祝いを申し述べます。

今年は，ここ長岡でもまれにみる小雪・暖冬でした。まだ，越後三山をはじめ東山には残雪が見られますが，長岡は信濃川を見渡せる自然が美しく調和した地であり，四季がはっきりしています。諸君が勉学するのには，好都合な環境にあります。これからの本学での数年間は，諸君の一生にとって，かけがえない青春の時です。悔いのない実りある学生生活を送り，長岡を第2のふるさとにしてください。

本学は，実践的な技術の開発を主眼とした教育・研究を行う工学系の大学として，新構想のもとに設置され，「技術科学」すなわち“技学”を創出し，それを担う創造的・実践的な技術者・研究者の養成を行い，またこれらを通じて社会との連携を図ることを基本理念としています。設立以来，モットーとしてVOS，すなわち，Vitality（活力），Originality（独創力），Services（世のための奉仕）をかがげ，“考え出す大学”－Ideas University－を目標にしています。今まで，小学校，中学校，高等学校，あるいは高等専門学校と，諸君の多くは，知識を詰め込む暗記型の勉強をしてきたと思います。頭に詰め込まれたたくさんの知識はそれなりに役に立ちますが，暗記の知識からは，新しいものは生まれにくいものです。これからの技術者は新しさ（Originality）が求められます。大学では，これから，工学の幾つかの基本原理解，基本事項を理解し，



把握することが出発点となります。複雑な事象はこれを細分化し，単純化して整理すれば，単なる丸暗記よりもはるかに価値のある知識になります。この作業は“考える”ことによって行うことができます。

20世紀後半の著しい科学技術の進展の後を受け，今，21世紀になり新しい時代へ乗り出そうとしています。人々を真に豊かにする社会を作り出さなければなりません。言うまでもなく，このためには，科学技術の正しい進展が不可欠であり，その社会を建設する担い手は，君たち若い諸君です。人類の繁栄に貢献し得る，自分で考え，自立して行動できるような技術者・研究者となるよう，ここ長岡での数年が充実した日々となることを期待します。

大学ですので，よく学ぶことは当然です。さらに，広い視野でものごとを判断できるよう人となってください。学内の友達だけでなく，広く学外者と付き合い，沢山の友達を作り，大いに交友を深めてください。本学は，普通高校，工業高校，高専，社会人など出身が異なる学生が多いことも特長ですが，学外には，我々と，まったく異なる考え方をしている人が大勢います。工学系の人とは，とかく「井の中の蛙」，「専門バカ」に陥りやすいものです。社会は多様な人がいるから成り立っています。人に関心を持つようにしてください。まず，相手の存在を無条件で認め，次に，好きなところを見つけ，尊敬できるようになればベストです。

本学にいる間に，何か一つ，いや，二つでも三つでも好きなものを見出してください。語学をマスターする，クラブ活動に熱中するなど目標を立て，それに，邁進してください。中途半端はいけません。「かたつむり 登らば登れ 富士の山」という言葉があります。日々の努力で，自分で登り坂をつくり，常に登り坂の途上にいる姿勢がすばらしいと思います。どんな小さなことでも，とことんやり抜く必要があります。大きな夢を描き，小さな一歩を踏み出せです。ものごとを進めるためには，コツコツやる必要があります。「いそがは回れ」。「ひたむきに生きる」。「継続は力なり」。「積小為大」すなわち「大きなこと」をするには「小さなこと」を積み上げる必要があります。

さて，諸君は，今，期待や不安が入り混じった複雑な思いをしていることでしょう。大学という所は，意欲のある人間には大いにチャンスが与えられる場でもあります。大学では，手とり足とりでの指導はなされません。学ぼうとする諸君の手助けをするだけです。大学生活中に，興味のもてる自分なりのテーマを見つけてください。自分が何をやりたいか，それをできるだけ早く見つけることです。それがわからないから悩むことになるでしょう。ならば，徹底的に悩んでください。ここで更なる努力を惜しむようではものごとを成就できません。最も大切なのは，興味をもてるテーマを見つけることです。自分で決めたテーマであれば，やる気も断然違ってくるはずです。そのテーマが自分の意思によるものかどうか重要です。自ら

の意思で，自ら考えて行動することが大切です。そうすれば必ず工夫するようになります。創造性が出てくるものです。

長岡出身の連合艦隊司令長官 山本五十六は，開戦前の多忙な時期にも母校長岡高等学校からの講演依頼を快く引き受け，次のように語っています。「あなた方に希望するところは学問をあくまで静かに平らかな心を持って勉強し，将来の基礎をつくって頂きたいと希望するところです。どこまでも気を広く持ち高遠なる所に目標をおいて日本のため進んでください。」昨今の世の中，人々の関心事がビジネスに偏りすぎています。大学に学ぶこの時こそ，学問とは何か，人間にとって教養とは何かなどという視座に立ち，好奇心をもち，ものごとに対処してください。

これからの大学生活に期待を抱いてください。今日から，家族と離れ，新しい生活を送ることとなる諸君も多いと思います。特に，留学生諸君は，遠く故国を離れ，一人暮らしをすることになります。これからの大学生活に期待とともに不安ももたれていることでしょう。我々教職員スタッフ一同は，教育・研究のみならず，生活指導を含めて，最大限の努力をして，諸君の勉学・生活推進に協力します。

ここ長岡で学ぶ数年が充実した日々となることを祈念して，入学式の祝辞と致します。

MESSAGES

特集

新入生歓迎!! 副学長・各課程主任からのメッセージ



副学長(国際交流担当)
渡邊 和忠
—
KAZUTADA WATANABE

≫≫ 信頼のできる友人を作ろう!!

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんは大きな期待を胸に本学に入学されたのではないのでしょうか。私たちも皆さんと一緒に時間を過ごせることを楽しみにしています。

大学ではよく遊び、よく学びましょう。部屋に閉じこもって勉強だけをしているのは感心しません。毎日、ゲーセン通いは当然、駄目でしょう。勉学に励み、クラブ活動、ボランティア活動などに没頭し、アクティブな大学生活を送って卒業後、修了後に振り返って本当に良かったと思う大学生活を送って下さい。大学生活は、大学では直接、教えてくれない大

切な能力、「信頼できる友人を作る能力」を身につけ、かけがえのない財産を得ることができる機会です。相手が何を考えているかを理解し、自分の考えを良く理解してもらうことはすごく大切なことです。この能力を持っているかどうかで、例えば就職活動や将来の仕事などにおいて結果が大きく異なることがあります。また、大学時代の友人は生涯の財産です。皆さんが、大学・大学院時代に「信頼できる友人を作る能力」を体得し、勉学に励んで「新しいことを考え創り出す能力」を身につけ、素晴らしい人生を送ることができるよう、私たちも力になれることを楽しみにしています。



電気電子情報工学課程主任
中川 匡弘
—
MASAHIRO NAKAGAWA

≫≫ 技の実践による智の探求

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。越後長岡でのキャンパスライフに期待に胸を膨らませて、本日を迎えられたことと思います。

皆さん一人一人の中には、これからの人生において無限の可能性や大きな夢が潜在していると思います。その可能性や夢を自己研鑽により具現化することが、学生生活の最も大きな目標です。私が入学した当時(31年前)と比べて、キャンパスや研究設備も随分と充実し、皆さんは大変恵まれた教育・研究環境の中におられます。また、少数教育の体制も開学当初からの本学の大きな特徴であり、きめ細かな教育・研究指導を受けることができます。勿論、いくら恵まれた環境の中にあっても、

自らが受動的では駄目で、主体的に活動し困難を克服するために努力しなければ、自分を磨くことはできません。皆さんは、技術科学を標榜する本学で、“技(技術)の実践により智(科学)を探求する”ために必要とされる、人間力・技術力・知力を一層練磨され、これからの21世紀を担う指導的で実践・創造的な技術研究者を目指して、日々勉学・研究や部活等々に励まれることを期待しています。

それでは、本学の教育理念であるVOSの精神に根差した教育・研究環境の中で、何事にも積極的にチャレンジし、学生生活を心行くまで楽しんでください。そして、皆さんの卒業あるいは修了時に、初志と変わらず、越後長岡そして長岡技大を愛せる人材に育ってください。



機械創造工学課程主任
田辺 郁男
—
IKUO TANABE

≫≫ 切磋琢磨を!

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。心から歓迎いたします。これから始まる大学生活に、大いなる希望、夢、期待と、少しの不安をたずさえ、まずは第一歩。まさに、麓から山頂を仰ぎ見て、いざ登山開始の状態ですね。

まもなく学内のサクラ通りが桜花で満開となります。どうぞ散歩をしてみてください。遠くには、多くの山々を眺めることができます。皆さんはその山々の頂きを自分の目線の高さで眺めることができることに気付くでしょう。自分のいる位置(高さ)が変わったがゆえに、かつて仰ぎ見ていた山頂が目線の高さに移動したわけです。同様に、この大学では高き目標を仰ぎ見ているだけではなく、自分のいるポジションが変わったことを自覚し、高き

目標を目前にしっかり見据えて、切磋琢磨していただきたいと考えます。

秋には学内の裏側にあるケヤキ通りを散歩してみてください。春には一斉に芽吹き、夏にはどの木々も青々と繁茂していたにも関わらず、一本、一本の紅葉の仕方が違います。すでに茶色に枯れているもの、まだ一面緑色のもの、鮮やかな黄色や赤、それらが入り混じったものなど、まったく千差万別です。人生もまた然りです。大学で何を、どのように、どのくらいやったか。その結果は皆さんの人生において必ず結実すると考えます。

最後に、皆さんが在学中に数多くの研鑽をつまれ、爽やかにして健やかなご進級・ご卒業をされることを、心から祈念しております。



材料開発工学課程主任
五十野 善信
—
YOSHINOBU ISONO

≫≫ 自ら積極的に学んで下さい

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。材料開発工学課程教職員一同、皆さんを心から歓迎します。大学は社会に出るための研鑽の場、自己啓発の場です。自ら積極的に学び、自ら考えながら、真理を探究して下さい。

材料開発工学課程の目的は、さまざまな基礎的専門知識及び実践技術感覚をベースに新材料並びに新プロセスの開発に資する能力を有する創造的人材の育成にあり、そのために必要なカリキュラムを用意して、皆さんを応援します。しかし、最も大切なことは、皆さんが自分で考えることです。単に教科書を読み、実験、

講義、演習を受けるという受け身の姿勢ではなく、関連する専門書や総説・論文などを合わせて読みながら、常に“何故”を問い、自分で答えを探さねばなりません。図書館にいろいろな本があります。また、配架図書だけでなく、学内LANにより、多種多様な雑誌を電子媒体で閲覧することができます。何を読めばよいかわからなければ、教職員に相談して下さい。有益な助言が得られるでしょう。皆さんの可能性は無限です。しかし、時間は有限です。限られた時間を有効に活用し、社会で活躍できるように素養を高めて下さい。期待しています。

MESSAGES

特集

新入生歓迎!! 各課程主任からのメッセージ



建設工学課程主任
大塚 悟
—
SATORU OHTSUKA

新入生へのメッセージ

ご入学おめでとうございます。建設工学課程への入学を教員一同、心より歓迎いたします。新入生の皆さんが長岡技術科学大学で学び、研鑽し、専門技術者として確実な素養を身につけて社会に巣立つまでの貴重な時間を、共に学べることは我々にとって大きな喜びです。

さて、わが国を取り巻く社会情勢は現在、アメリカで発生した金融危機の影響を受けて100年に一度といわれる経済危機にあります。アメリカではオバマ大統領が誕生し、“グリーン(環境)”をキーワードに大きな社会変革(チェンジ)に取り組んでいます。従来的大量消費型社会から省エネルギーの持続可能型

社会へ変換する取り組みが世界的に猛烈に進められようとしています。わが国は省エネルギーの先進国と言われていますが、今後あらゆる面で世界をリードすべく先進的な変革を進める必要があります。建設工学は人間社会の発達と共に進化してきた学問分野であり、社会のニーズと密接な関わりを持っています。快適で文化的な社会基盤の創造・再構築、膨大な社会基盤施設の維持管理、豊かな自然環境の保全、安心・安全への対策など、経済性を考慮した高い次元での施策が求められています。新入生の皆さんには“グリーン建設工学”技術の確立を目指して、大きな夢を持って活躍されることを期待しています。



生物機能工学課程主任
下村 雅人
—
MASATO SHIMOMURA

素晴らしい仲間をつくってください

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。生物機能工学課程を担当する教職員を代表して、皆さんの入学を心から歓迎いたします。教職員一同、皆さんを応援いたしますので、入学の初心を忘れることなく、実りの多い学生生活を過ごしてください。

生物機能工学は生物や生物関連物質の機能を追及し、それらを積極的かつ高度に活用した新しい技術を創造する学問分野です。基礎をしっかりと学び、社会の動向を見据えながら、専門的知識を身につける訳ですが、「学ぶ」、「調べる」だけにとどまらず、是非、自分の発想ができる力を養ってほしいと思います。そのために大切なことは皆さん

の新鮮な感覚と旺盛な好奇心です。どうか、透きとおった目と柔軟な思考で新しい分野を拓いてください。

友人、先輩、後輩といった学生間の交流も大学の重要な要素です。単に情報を共有するだけではなく、様々な事柄について語り合い、時には激論も交わしうような関係が得られれば、学生生活がより充実したものになることでしょう。素晴らしい仲間をつくることは、自分自身を磨くと同時に、大学の活気をさらに高揚させることにもつながるはずです。皆さんが専門性と人間性の両面でバランスのとれた技術科学者として育ててくれることを願っています。



環境システム工学課程主任
陸 旻皎
—
MINJIAO LU

新入生へ

ご入学おめでとうございます。環境システム工学課程教職員一同、皆さんを歓迎します。

環境システム工学課程は環境情報工学、環境制御工学と環境社会工学から構成されており、ローカルからグローバルまで広範な環境問題をハードとソフトの両面から積極的に取り組んでいます。今まで学んできた学問分野の知識を基礎に、環境に関する技術・科学を体系的に学び、皆さんが工学的素養のもつ環境スペシャリストになっていくことが当課程の教育目標です。

しかし、大学は単に知識を吸収するだけの場所ではありません。豊富な知識、強い好奇心、強靱な意志を持ち、さまざまな課題に取

り組み、解決していくプロセスこそが長い技術者人生において新しい難問に対処していく自己成長力の源です。また、大学はさまざまな地域・国の人々と接する場でもあり、多くの友人と出会い、それぞれの文化・歴史を理解し、学ぶことができます。

昨年度は世界中が深刻な経済危機に見舞われ、その影響はしばらく続きます。経済発展と相容れないと思われがちな環境問題が置き去りにされやすい状況であるが、われわれは環境抜きでは語れない地球環境時代に生きています。皆さんが本学在学中に、環境と発展の両立に貢献できる環境エンジニアになる土台を築くことを期待しています。



経営情報システム工学課程主任
松井 志菜子
—
SHINAKO MATSUI

理想を高く持て、青年よ。羽ばたけ大空に。

春を待った桜の花は美しい。受験からの解放感とともに膨らむ期待と不安で迎える入学式。これからの数年の大学生活で君たちは何をつかんでいくのか。思いっきり青春を謳歌しよう。失敗を恐れず、自分の可能性を信じて羽ばたけ。臆せずに何事にも挑戦しよう。学生の本分である勉学、研究だけではなく、友と語らい、本を読み、部活や運動に汗を流そう。ときに、ひとりで静かに思考しよう。心身ともに鍛えよう。

いろいろな国からの留学生と接し、異文化を知ると共に、日本の文化や伝統、歴史についても理解を深めていこう。身体を動かし、頭脳をフル回転して、五感を研ぎ澄ませ。自

分の目で見、自分の頭で考え、行く手を阻む様々な困難に立ち向かおう。社会に旅立つ前の自己形成の大切な時期である。視野を広め、社会問題に関心を抱き、自分の考えや意見をしっかり持とう。他人の意見に耳を傾け、相手の立場に立って考えることができる人間になって欲しい。人の考え方は変わる。人は柔軟な生き物である。健康に気をつけ、精一杯、生きていって欲しい。

L'homme n'est qu'un roseau, le plus faible de la nature; mais c'est un roseau pensant. Blaise Pascal の言葉である。人間は考える葦である。

特集

新入生歓迎!! キャンパスダイアリー／キャンパスマップ

第1学期(4月1日～8月31日)	4	◎春期休業／4月1日(水)～4月4日(土) ◎入学式／4月5日(日) ◎ガイダンス／4月5日(日), 4月6日(月) ◎新入生合宿研修／4月7日(火), 4月8日(水) ◎授業開始／【工学部及び工学研究科】4月9日(木) ／【技術経営研究科】4月11日(土) ■4月30日(木) 水曜授業
	5	■5月1日(金) 月曜授業 ■5月7日(木) 火曜授業 ■5月8日(金) 水曜授業
	6	◎定期健康診断／5月13日(水)～5月15日(金) ◎春季球技大会／5月16日(土)
	7	◎オープンキャンパス／7月26日(日) ◎授業終了／7月31日(金)
	8	◎長岡まつり民踊流し参加／8月1日(土) ◎夏期休業／8月1日(土)～8月31日(月)
第2学期(9月1日～12月31日)	9	◎授業開始／9月1日(火) ◎技大祭／9月12日(土)～9月13日(日) ■9月19日(土) 月曜授業 ■9月24日(木) 水曜授業
	10	◎開学記念日／10月1日(木) ■10月9日(金) 月曜授業
	11	■11月21日(土) 月曜授業
	12	◎授業終了／12月25日(金) ◎冬期休業／12月26日(土)～12月31日(木)
第3学期(1月1日～3月31日)	1	◎冬期休業／1月1日(金)～1月7日(木) ◎授業開始／1月8日(金)
	2	◎授業終了／2月26日(金)
	3	◎卒業式・修了式／3月25日(木) ◎春期休業／3月26日(金)～3月31日(水)



MESSAGES

特集

新入生歓迎!! 先輩より新入生へのメッセージ

学部



建設工学課程4年
(函館高専出身)
佐藤 由梨
—
YURI SATO

>>> 大学生活を楽しみましょう

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。きっと、大学に入って挑戦したいことや、やりたいことがたくさんあることと思います。しかし、新しい環境での生活に加え、大学という、高校や高専とは異なるシステムや自由さが、私は慣れるまで大変だったことを覚えています。大学は、自由である反面、自分がしっかりしていなければいけません。でも大丈夫です、困ったときは友達がいればなんとかなります。友達は大切にしましょう。そしてたくさん良い友達を作りましょう。大学生活がより一層楽しくなると思います。

あとは、大学のスタイルに慣れてしまえば、たくさんある時間の中で、いかに大学生活を楽しむかです。サークル、バイト、研究などなど、やりたいことはたくさんあっても、実行しなければ意味がありません。今は時間が無いと考えているうちに、時間は刻々と過ぎていってしまいます。忙しい中にも、時間を有効に使えば、案外できるものです。学校と家との往復だけではなく、今しかできないことに打ち込んだり、充実した大学生活を送ってほしいと思います。きっと、あっという間に1年が過ぎると思いますよ☆

大学院修士課程



環境システム工学専攻2年
(八戸高専出身)
竹谷 究
—
KIWAMU TAKEYA

>>> なにを得るかは自分次第!!

私は、大学に入るとき、高専までの自分を変えたいと思って、この大学に入学しました。入学された皆さんは、どんな思いを抱いていますか？大学というのは、今までより自由度が広く自分の決定・責任が多くなっていきます。授業も自分で履修したい科目を決めて、大学の講義時間以外は何をするか、サークル活動に参加するのか、アルバイトをするか、様々な選択肢があります。そのときに、なにごと一人でやろうとせずに、周りの人と一緒に進めていくと楽しく成功すると思います。大学生活は自分でコーディネートすることが可能

ですが、あなたはなにを得たいですか？大学生でなければできないようなことにチャレンジしてみたらどうですか？

私は現在、研究を進めつつも、研究室の仲間と長岡の祭りに参加し、巨大な神輿を担いでみたり、地域と交流を深めるボランティア等にも参加し、日々大学の研究活動以外にも充実した日々を送っています。大学生活で得られるものは自分次第だと私は思います。それでは、みなさんこの長岡技術科学大学でたくさん友人も作り、良い刺激を受け、お互い素敵な大人になれるように頑張りましょう!!

大学院修士課程



電気電子情報工学専攻2年
(新潟県立糸魚川高校出身)
長崎 大生
—
HIROKI NAGASAKI

>>> 新入生の皆さんへ

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。これから始まる新生活に向けて期待と不安でいっぱいだと思います。私も入学時には、初めての土地で初めての一人暮らしと初めてなことだらけで不安がありました。ですが、長岡技術科学大学の先生方や学生はとても親切で、すぐに馴染める環境だと思います。私もすぐに友人ができ、とても楽しい学生生活を送っています。しかし実際には楽しいことだけでなく、辛いこともあると思います。私の場合は勉学です。今は大学院生として研究に追われる日々です。やりがいとともに、なかなかうまくすすまず、

苦戦するもどかしさもあります。ですが、こんなときは、同じ趣味を持つ友人と遊んだり、研究室の仲間たちと楽しく会話したりします。そうすることで頭がリフレッシュされ、また集中して取り組むことができます。

やはり、学生生活で大事なことはメリハリだと思います。学生なので勉強することはもちろん大切ですが、学生だからこそできることをたくさんしてください。私の場合は趣味をたくさんつくりました。そこで話すきっかけができ、出会えた友人もいます。楽しく遊んだり、落ち込んだときに励ましあえるようなすばらしい友人をつくって楽しい学生生活を送りましょう。

大学院博士後期課程



材料工学専攻2年
(長岡高専出身)
和田 晃
—
AKIRA WADA

>>> 今、やるべきこと

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。世界は100年に一度といわれる不況の中にあり連日暗いニュースが報じられています。こうした中、我々学生は将来に向けて日々努力を積み重ねていかなければならないということは言うまでもありません。

社会に出る前の大学で過ごす時間はとても短く、大変貴重です。そこで私がこれまでの大学生活で感じたことをもとに、日々を無駄にしないための方法をアドバイスしたいと思います。非常にありがたいことですが、卒業・修了までの目標とその後の目標を立ててくださ

い。その上で、それらに向けた長期の計画と、毎日の計画を立ててください。これから始まる大学生活では、したいことと、しなければならないことがたくさん出てきます。その中で、計画を立ててそれを実行していくことは大きな意義を持つことになります。また、目標を持って計画的に日々を過ごした人に後から追いつくのは決して容易ではないことをぜひ銘記しておいてください。

これから始まる技大での生活において1日1日を大切に、有意義な時間を過ごせることを祈念しています。

MESSAGES

特集

新入生歓迎!! 先輩より新入生へのメッセージ

学部



機械創造工学課程4年
(小山高専出身)
井上 大和
YAMATO INOUE

>>> 目の前の目標を確実に

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんは、長岡技術科学大学という新しい環境での学校生活に大きな期待と不安を抱いていることでしょう。そんな皆さんに、私の経験からメッセージを贈りたいと思います。

大学は自由に遊べると思いがちですが、忙しい時期もあります。勉強に追われる苦しい日々が続くと、夢をあきらめて逃げ出したくなります。実際に私もそうでした。しかし、そういうときに思い出す話があります。

マラソンはゴールが遥か遠いため、途中何度も棄権したくなります。しかし、あの曲がり角までなら、あの電柱までならと自分に言い聞

かせて繰り返し走ることで、あきらめかけていたゴールにたどり着くことができます。学校生活においても遥か先ではなくて、目に見える小さな目標を作り、一つ一つ確実に達成していくことであきらめかけた夢を実現することができると思います。

これから皆さんはそれぞれの専門分野において、夢の実現に向かってスタートすることになります。夢の実現というゴールは遥か先であり、心が折れそうになることもあると思います。しかし、そんなときはこの話を思い出して、目の前の目標を一つ一つ確実に達成してください。夢の実現に向けてともに頑張りましょう。

大学院修士課程



経営情報システム工学専攻2年
(モンゴル出身)
ダガワドルジ オユンデルゲル
DAGVADORJ OYUNDELGER

>>> 人生のもう一段上の階段へ

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。私は1年前に今の新入生の皆さんと同じような気持ちで熱い夢を持って長岡技術科学大学という新しい場所で人生の階段をもう一段上り始めました。学生という時代は人生の中で一番楽しくて、いい思い出をたくさん作るときであると思っています。その時代を無駄にしないでたくさん友達を作ったり、いっぱい知識を持つために頑張ってくださいね。もちろん最初の頃は新しい場所でいろいろわからないことがあって大変な時もあります。そんな困った時には国際センターや先生、先輩、チューターさんなどの方達から聞いたり、

相談をしたり、助言を貰うことが一番いいと思っています。

今、私は研究生生活を毎日楽しく進めていますが、わからないことがある時には先生又は助手の方からいろいろなアドバイスを貰っています。いつも皆と一緒にいることができ、自分の家族以外にもう一つ新しい温かい家族を長岡技術科学大学で作れてよかったと思っています。皆さんも私と同じような気持ちを感じられる日が来ると思います。

最後に、皆さんが夢をかなえるために元気でどんどん歩んでください。私たちの未来のために皆で頑張りましょう。

学部



生物機能工学課程4年
(八戸高専出身)
赤平 莉菜
RINA AKAHIRA

>>> 時間を大切に

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。周りの環境が変わり、希望や不安があると思います。私も去年皆さんと同じような気持ちでいました。

大学生ということもあり、自分の自由時間が増えます。でも、そのとき何をするのかが今後の生活において重要です。たとえば、バイトをしたりサークルに入って活動するのもいいと思います。でも、あまりに自由すぎて自分が本当にしなければいけないことを忘れないでほしいです。

最初は新しい生活で、何をしたらいいかわからなかったり、環境に適応するだけでいっぱ

いだと思います。でも、最初はそれでいいと思います。後々、友人が出来たり先輩と仲良くなったりして自分のコミュニティを作ることが出来れば心に余裕ができると思うので、その時は自分が何をしなければいけないのか考えてみてください。勇気を持って先輩や友人に相談すれば、きっとよいアドバイスをもたらしてくれます。時間を上手に使うことができれば、楽しい大学生活が待っているはずです。

最後になりましたが、お互いの大学生活が良いものとなるよう一緒にがんばっていきましょう。

専門職学位課程



システム安全専攻2年(社会人)
勤務先：IDEC株式会社 規格安全ソリューションセンター
岡田 和也
KAZUYA OKADA

>>> いろいろな人との出会い！

新入生の皆さんご入学おめでとうございます。皆さんは、これから大学生として自分の選んだ専門分野を進んでゆく決意を新たにしていることでしょう。是非とも自分の専門分野以外にも視野を広げる機会を持って欲しいと思います。音楽、スポーツ、ボランティア活動など何でもかまいません。様々な考えを持った人と出会うことで視野を広げることができます。私の経験では、大学生が一番よい時期でした。人との出会いが物事をいろいろな視点からみるきっかけとなり、それが新しいものを生み出す原動力になってきました。また、ありがたい言葉ですが、時には、どうにもならない壁にぶつかることもあります。迷い、悩み、そして壁を越えるきっかけを得る。こ

のときにも、人との出会いが助けとなりました。大学時代の人との出会いはかけがえのない宝物となります。

私は、今また社会人学生として、企業で仕事をしながら大学に通っています。工作上、工場設備を安全にするには、どうすべきかということに日々悩み、この壁を乗り越えるきっかけを探してこの大学にやってきました。週末、大阪から長岡まで通うことはハードですが、同期の様々な立場の方々との議論や、なにげない会話に勉強させられ新たな刺激を受けます。皆さんも、是非、大学時代にいろいろな人との出会いを持ってください。若い情熱を持っているいま、不可能という言葉はありません。がんばってください！！

TOPICS

体育・保健センターより



体育・保健センター長(学校医, 産業医)
経営情報系 教授
三宅 仁
HITOSHI MIYAKE



一生の健康作りは今, 4月から

新入生の皆さん, 入学おめでとうございます。大学生活に胸を膨らませていると思いますが, 本学で健康に過ごし, 2年後, あるいは4年後に晴れて卒業・修了できるように, そして一生の健康作りは今, 4月からということをお伝えしたいと思います。

体育・保健センター(以下センター)は文字通り, 体育関係の施設・設備と保健管理の施設・設備が一体になったセンターですので, まずは体育施設・設備を利用した日頃の体力作りがお勧めです。他大学に比較してもかなり恵まれた施設・設備が充実しているので十分活用してください(写真はトレーニングルーム)。

次に保健関係ですが, ケガや急病時には遠慮無くセンターに来てください。処置や薬などは無料です。センターで対応できない病気については近くの医療機関を紹介いたします。休養室のほか, 身長・体重計, 血圧計, 体脂肪率計, 自動視力測定器などがあり, 自由に使用できます。AED(自動体外除細動器)も学内に8台備えてあります。

就職時に必要な健康診断証明書の発行には, 5月半ば(今年は13~15日)に実施される健康診断を受けている必要があります。

ので, 必ず受けて下さい。

本学には皆さんを支援するための様々な相談制度がありますが, 健康相談とメンタルヘルス相談はセンターで行っています。さらに, あってはならないことですが, アカデミックハラスメントやセクシャルハラスメントに関する相談も行っています。また, 自殺はもっとも忌避すべきことですが, 時に悪魔のささやきが聞こえてくる場合があります。こういう時はすぐにセンターに来て下さい。

ところで, 一昨年~昨年話題となった麻疹(ましん, はしか)の予防接種履歴は確認できているでしょうか?そうであれば, 抗体検査や予防接種を確実に行って下さい。感染症といえば, 新型インフルエンザの大流行(パンデミック)が懸念されています。日頃の養生が反映されますので, 暴飲暴食, 睡眠不足などにならないように気をつけて下さい。また, 統計的には性行動がもっとも活発化する時期でもあります。エイズを始めとするSTD(性感染症)にも十分な注意が必要です。

センターでは上記のAED取り扱い講習会をはじめ, スポーツ関係の講習会のほか, エイズ講演会, センター特別講演会等さまざまな特別教育活動も行っています。積極的な参

加を期待します。

春は花見のシーズンでもあります。写真のようにセンター前の桜も冬の雪を耐えりと美しい花を咲かせます。こういう時, お酒を他人に強要(アルハラ)したり, 一気飲み(死にます!)をしたりしないように気をつけて下さい。タバコも現在は敷地内禁煙ではありませんが, 少なくとも他人に受動喫煙状態を作らないように気をつけて下さい。(1年生は未成年ですから, 喫煙・飲酒は法律違反です。)大麻・麻薬は犯罪です。

健康の秘訣は何といっても快食・快眠・快*ですが, 朝食をきちんと食べることが毎日の生活の基礎です。また, 睡眠も不規則となり勝ちです。さらに, 初めての自炊・ひとり生活で, 栄養や時間の使い方を誤らないようにして下さい。規則正しい生活の中にスポーツも取り入れ, 健康な生活リズムを作ることが大学生活を充実させる基本であり, 今後の人生を決めることになります。一生の健康作りは今, 4月からです。体育・保健センターでは, 皆さんの大学生活を充実すべく, 応援しますので, 遠慮無く来て下さい。なお, 詳細はセンターのHPを見て下さい。

<http://www.melabq.nagaokaut.ac.jp/>



センターの場所



トレーニングルーム



トレーニングルーム



春のセンター

ギダイみてある記

GIDAI
MITE
ARUKI

ここが自慢 ~技大の福利施設~



お決まりの日替わりランチ



研究室の仲間と昼食(第2食堂にて)

学生生活を支える売店や学生食堂などの福利施設。毎日ドタバタと過ごす学生はもちろん, 教授や大学関係者にとってもなくてはならない存在です。ここ長岡技術科学大学には3つの食堂と売店, 理髪店, クリーニング店などがあります。今日は私の感性から(独断と偏見に満ちていますが…), 少しだけこの福利施設を紹介したいと思います。

私の研究室の大体の学生は, 朝起きて腹ペコのまま9時には大学に行き研究を始めます。そうすると11時にもなると耐え切れず「ゴハンに行こう」と誰かが声を上げ, 朝食兼用の昼食に向かうわけです。この時間はまだまだ客も少なくスムーズに昼食を取ることが出来るので効率的です。今日は, 麺類を食べるの

か? 少し節約して食べるのか? それとも優雅(学生にとって)に食べるのか? など, その日のメニューが並ぶショーケースを見て, 第1食堂(1食)か第2食堂(2食), あるいはポπ(ポパイ: 喫茶店)にするか仲間と悩みます。このメニューを選ぶ些細な行為も缶詰状態の学生には楽しみなのです。1食のラーメンコーナーに後ろ髪を引かれながらも2食に決め, 2食へ行くと「今日なんにする〜?」と学食のお姉さんが声をかけてくれます。私のような, 2食上級者ともなると「いつものでいい?」と聞いてもらえるのがすごいところです。写真は2食の日替わりランチ(ドリンク付, 545円)です。ご覧の通りご飯もおかずもボリューム満点です。この2食は, 早稲田大学の学生サークルが行う全

国学食ランキングでダントツの1位になったそうです。私たちはつい最近までそんな事も知らずに通っていたわけですから, なんと幸せな井の中の蛙でした。

次に, おしゃれな大学生に欠かせないのが理髪店です。入学した時, 学内に理髪店があることに驚きました。理髪店は価格も安くいつも予約がいっぱいです。時折サザンオールスターズが流れる店内では, 気さくなお姉さんが談笑を交えながら, 思い思いの髪形にしてくれます。一人暮らしの多い技大生。私たちは家族のように接してくれるオアシスを求め, こうした福利施設を訪れているのかもしれない。これからもご支援をよろしくお願い致します♥



癒しの空間にて1枚



ギダイみてある記 取材班

環境システム工学専攻 2008年度修了
伊藤 梓(糸魚川白嶺高校出身)(右)
環境システム工学専攻2年
竹谷 究(八戸高専出身)(左)

取材協力

第2食堂のみなさん
センス理容 羽田野さん(写真中央)